



ヘアーサロン

様へ ご協力をお願い

《WDP(ウィッグ・ドネーション・プロジェクト)とは?》

ライオンズクラブでは、医療用ウィッグメーカー“株式会社テラスハートジャパン”が行っている社会貢献活動「つな髪プロジェクト(通称・つな髪)」をとおり、ヘアードネーションを行っています。

つな髪には、毎日たくさんのヘアードネーションの髪が届きますが、その髪を子どもたちに届けるには“ウィッグを作る費用”が必要です。

フルウィッグの製作費は1台につき十数万円。

つな髪(株式会社テラスハートジャパン)が企業として支援できるのは、年間120~130台が限界。

・・・年間でウィッグを必要とする子どもさんは約1,000人・・・足りていません!



つな髪が手がけるもうひとつのヘアードネーション・・・

それが、WDP(ウィッグ・ドネーション・プロジェクト)=医療用ウィッグの制作費を募るプロジェクトです。

このプロジェクトでは、《インナーキャップ型のウィッグ》を制作して病院へを寄付しています。

■インナーキャップ型のウィッグの利点

- ・1台=1万円の低価格でつくることができる
- ・集まった髪の毛をよりスピーディーに有効活用することができ、より多くの子どもさんにお届けできる
- ・はじめてウィッグを使う子どもさんや小さい子でも簡単に装着できる



帽子部分

ヘアードネーションの髪



ウィッグ・ドネーション・プロジェクトへのご協力方法

- ① 担当のライオンズクラブから、ヘアーサロン様に募金箱の設置をお願いします。
- ② 一定の期間置いていただき、担当者でご連絡の上、回収にうかがいます。
- ③ 担当クラブで複数のヘアーサロンさまの寄付金を合算させていただきます。
- ④ 担当クラブが責任をもって、「ウィッグ・ドネーション・プロジェクト」へ寄付をさせていただきます。

寄付は、以下の病院を中心に行われますが、5万円以上でそれ以外の病院への寄付も可能。
事前に「つな髪」への確認が必要となります。

《小児がん拠点病院&連携病院》

https://www.ncchd.go.jp/center/activity/cancer_center/cancer_kyoten/



病気のお子どもさんのお役にたてるように・・・という想いで、私たちはこういう活動をしています、
まずは、このような活動があること、ライオンズクラブが取り組んでいることを知っていただくことも大事だと思っています。
1件のヘアーサロン様の募金箱に入るものが少額であっても大丈夫です!
ぜひ、募金箱の設置にご協力ください。

★31cm以上の髪の毛もお預かりしております。詳しくはお尋ねください★



担当ライオンズクラブ